

2025年12月25日

格付投資情報センター（R&I）は以下の格付を公表しました。

大阪大学（証券コード：一）

【維持】

発行体格付：AA+ [安定的]

債券格付：AA+

【格付理由】

懐徳堂（大坂商人の学問所）と適塾の市民精神を源流に、6番目に設置された帝国大学。大阪政財界や府民の強い要望により開設された。2007年に統合した大阪外国語大学も実業家の寄付をもとに創設された経緯があり、社会連携の精神に優れる。産業界や学問・芸術分野に著名な人材を数多く輩出するなど、社会的評価が高い。文部科学省所管の国立大学法人であり、指定国立大学として日本の教育研究活動を先導する。教育政策上の極めて高い重要性和大阪大学自体の事業基盤の強さを格付に反映している。

大学を主とする教育機関は教育と研究、社会貢献に資する公共財として重要な役割を担う。とりわけ国立大学は高等教育の実行機関として多額の国費投入を受けるなど、政策上の重要性が極めて高い。法人化以降、政府は国立大学に自律的運営の確保を求め、各種のサポート策を講じて後押ししてきた。両者の緊密な関係に変化は予想されず、国立大学法人は政府系機関として強固な信用力を備える。少子化の進展、運営コスト増加への対応などの課題が生じており、政府の施策と個別法人の対応状況を確認していく。

研究面では免疫学、量子情報・量子研究、ヒューマンオルガノイド技術（人間の器官を模倣した組織を利用する医療・医薬品開発）など多くの領域で名声を博してきた。2025年には坂口特任教授がノーベル生理学・医学賞を受賞した。産学連携面での実績は際立っている。企業などから資金・研究者を受け入れ、学内に拠点を設置し、共同研究を行う「協働研究所」は直近で25拠点となった。共同研究費の受入額は、近年、高水準で推移し、2024年度は過去最高を更新。2024年度の共同研究費、受託研究費、奨学寄附金などを合計した外部資金受入額は511億円に達している。

国立大学として唯一、医学部附属病院と歯学部附属病院を併営する。前者は最先端の治療や難病研究を推進しており、特定機能病院、臨床研究中核病院としての機能を果たす。後者は高度で専門的な歯科医療を提供している。物価高や人手不足が響き、2024年度は業務損益が赤字となった。2025年度も経営環境は依然厳しいものの、自助努力に加え、政府による大学病院向け機能強化補助金の獲得を支えに収支均衡を目指す。収支動向を慎重に見守る。

2025年4月に大阪・東京の2カ所にディベロップメントオフィスを設置し、組織的な寄付募集活動や卒業生のネットワーク強化に乗り出した。東西両拠点を活用して大学の基金の拡充を狙う。外部から経験豊富な人材を招へいし、CIO（最高投資責任者）に据えた。エンダウメント型（基金の運用益を大学運営に充当）経営の実現に向けた大きな一歩だ。一方、財務マネジメントと資源再配分機能の強化を目的にCFO（最高財務責任者）の選定を検討している。優れた研究力を背景に国際卓越研究大学の第2回公募に申請したものの、選から漏れた。次回の認定取得へ向けた各種施策と認定結果に着目していく。

■お問合せ先：マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先：経営企画部(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

©Rating and Investment Information, Inc.

【格付対象】

発行者：大阪大学

【維持】

名称	格付	格付の方向性		
発行体格付	AA+	安定的		
名称	発行額	発行日	償還日	格付
第1回大阪大学債券	300億円	2022年4月28日	2062年3月17日	AA+

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画部(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

格付関係者	大阪大学
主任格付アナリスト	喜多 総治郎
信用格付を付与した日	2025年12月25日
主要な格付方法	政府系機関等の格付の考え方 [2025/12/18]、事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2024/06/24]、学校法人 [2024/05/22]
情報提供者	格付関係者

利用した主要な情報	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
格付方法の概要	次のウェブサイト上に上記格付方法及び考慮した他の格付方法をともに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html
評価の前提	次のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html
格付符号と定義	次のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が発行金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

一般に投資に当たって信用格付に過度に依存することが金融システムの混乱を引き起こす要因となり得ることが知られています。

信用格付の付与について 代表して責任を有する者	後藤 潤
信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官(格付)第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画部(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

©Rating and Investment Information, Inc.